

国際的活動

1. 海外事業活動

情報通信の分野では、情報技術の急速な進展に伴い、通信のボーダレス化が進み、グローバルな視野に立った事業の展開が不可欠になっています。

NTT西日本としては、グループ各社と協力し、これまで国内で培ったブロードバンドサービスに関連するノウハウや研究開発成果等を活用した、海外事業展開の機会創出に努めています。

また、海外の新技术やサービスの情報収集、海外企業等とのリレーション構築、協業を推進することで、NTT西日本及びグループ各社の研究開発やサービス開発に活用し、お客様により良いサービスをご提供すべく努めています。

NTT西日本グループの国際分野での取り組み

・NTTソルマーレでは、世界中のお客様へモバイルゲーム（Google Play/App Storeを通じて配信中）を提供していることに加え、2022年3月より北米向けにデジタルマンガストアをサービス提供しています。

2. 国際協力活動

NTT西日本グループでは、開発途上国の情報通信分野における発展に寄与することを目的として、技術協力専門家の派遣、日本政府からの要請に基づく研修生の受け入れ、青年海外協力隊員の派遣支援、海外プロジェクトの実施、国際機関の活動への参加等を通じた国際協力活動を実施してきました。

(1) 技術協力専門家等の派遣

・開発途上国からの要請に基づき、日本政府はさまざまな技術をもった専門家を開発途上国へ派遣してきました。電電公社時の1960年10月にカンボジアへ長期専門家を派遣して以来、NTT西日本発足後もカンボジア、インドネシア、タイ、バングラデシュへの専門家等の派遣活動を行ってきました。

(2) 研修生の受け入れ

・NTT西日本グループは開発途上国における電気通信分野の発展に協力するため、電電公社時の1962年から開発途上国の研修生を受け入れ、電気通信に関する技術研修を行ってきました。

・これまで、アジア・太平洋地域の電気通信事業者や監督官庁職員等に対して、通信ネットワークインフラ設備構築・保守業務、安全の取り組みやICTを活用したビジネスの事例紹介など、幅広い研修プログラムを実施してきました。

(3) 青年海外協力隊の派遣支援

・青年海外協力隊事業は、1965年4月に日本政府の事業（外務省所管）として活動を開始しました。

・当時の電電公社は翌年の1966年にラオスへ協力隊員を派遣して以来、本事業を若い人材が海外経験を積む重要な機会ととらえ、協力隊員の派遣支援を行ってきました。

・協力隊員は開発途上国において、現地の人と仕事や日常生活を共にしつつ、電気通信分野等での技術協力を行ってきました。